

1/26(月)外来受診された患者さんへ

2026 年 2 月 2 日

杏林大学医学部附属杉並病院

このたび、当院皮膚科外来を受診された患者さんが、麻しんと診断されました。麻しんは大変感染力が強いため、同じ時間帯、同じフロアにいた方につきましては、健康観察が必要になります。ご協力をお願いいたします。

日時:1 月 26 日(月曜日) 午前 9 時から 13 時 30 分頃

場所:3 階受付、皮膚科外来、耳鼻科外来、1 階会計、2 階採血室

1 麻しんワクチンの接種歴、過去にかかったことがあるかどうかをご確認ください

- 母子手帳などで、麻疹ワクチンの接種をしたかどうか確認してください。
麻しん・風しん・おたふくかぜワクチン(MMR)
麻しん・風しんワクチン(MR)
麻しんワクチン
- ワクチンを 2 回接種している方、過去に麻しんにかかったことがある方は、発症することはほとんどありません。

2 2 月 16 日まで、自分自身の健康観察をお願いします

- 麻しんの主な症状は、発熱・発しんの他、咳、鼻水、目の充血などです。
- 2 月 16 日まで、毎日体温測定をしましょう。
- もし 37.5℃以上の発熱が出た場合は、杏林大学医学部附属杉並病院へご連絡ください。

3 医療機関を受診する場合の注意点

- 体調不良などで受診する場合は、必ず事前に医療機関へ電話し、「麻しんの患者さんと接触した可能性がある」ことを電話で伝え、来院の方法を確認してください。
- 医療機関を受診する際には、必ずマスクを着用してください。
- 公共交通機関の利用は避けてください。

問合わせ先：杏林大学医学部附属杉並病院

問合わせ時間:10 時-15 時

電話番号:03-3383-1281(代表)